

「77SDGs 私募債（企業応援型）」の受託・引受について  
（株式会社北斗電気設備工事）

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、株式会社北斗電気設備工事が発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は、SDGsの趣旨に賛同し、SDGsの達成に向けた具体的な取り組みを行っている企業を対象として、発行時の手数料の一部を優遇することにより、持続的な成長を支援するものです。

当行では、「七十七グループのSDGs宣言」を踏まえ、今後ともお取引先企業のサステナビリティ経営の実践に資する適切なソリューションの提供を通じ、地域貢献および地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

発行企業：株式会社北斗電気設備工事（本社：福島県相馬市、代表取締役：菅野 一徳）  
業種：太陽光発電設備保守管理業務  
保証：当行100%保証  
発行日：2026年2月27日  
期間：3年  
発行金額：100百万円  
資金使途：長期運転資金

～発行企業様の概要～

当社は2013年4月設立の再生可能エネルギー関連の電気設備工事業者であり、東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県相馬市磯部地区において、太陽光発電所の建設および運営・管理を行っています。

福島県の「再生可能エネルギー推進ビジョン」が掲げる安全・安心で持続的に発展可能な社会づくりへの貢献に加えて、雇用面においても復興を後押ししています。

また、2025年12月には企業版ふるさと納税制度を活用し南相馬市へ寄付を行うなど、福島県浜通り地域の活性化にも積極的に取り組んでいます。

今後も事業活動を通じて、地域社会の持続的発展に貢献していきます。

以上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

